

第76回 理事会（平成15年度第6回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成16年1月28日（水）19：00～20：30
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館 2階第1会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄
（専務理事）山田 隆
（常務理事）片 忠夫、菊地 富士夫
（理事）上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、斎藤 幸雄、岡本 洋一、
徳本 進、長久保 巖、菊池 勇二、木村 徳善、清水 忠、
平沢 幸一、栗田 謙吾
欠席理事：（会 長）河野 洋平
（副会長）廣瀬 稔、古郡 敬一
（常務理事）渡辺 三郎、越前谷 芳隆
（理事）早川 博基、百海 延、堀 祐樹、本宮 敏宏
4. 出席監事： 徳田 盾夫
欠席監事：（監 事）井駒 利一
5. 議長選出 山田 隆専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 斎藤 幸雄理事、木村徳善理事を選出
7. 書 記 高木 豊広報委員を指名
8. 議 事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

菊地本部長より、下記の行事についての報告がなされ、了承された。

イ) ノルディック部

- ・ノルディック強化合宿
- ・第62回神奈川県スキー選手権ノルディック種目
- ・南関東ノルディック・第59回国体選考会・第26回県民大会・第5回マスターズ

ロ) アルペン部

- ・第2回チャレンジカップ 第1戦野辺山大会
- ・上越4連戦

ハ) フリースタイル部

- ・フリースタイル教室2
- ・フリースタイル教室3
- ・第5回神奈川県モーグル記録会・SAJ-B第5回神奈川県モーグル競技会

県総体行事について

栗田理事より、県総体でスキー場と各協会との交流会を開催する。各協会より2～3名の参加を書面にて要請したとの報告がなされ、了承された。

歩くスキーの行事開催について

平澤理事より、ノルディックの歩くスキーの活性化として、各協会へ行事パンフレットを送付したとの報告がなされ、了承された。

(2) 審議事項

第59回国民体育大会代表候補選手・派遣役員について

菊地競技本部長より、上記案件の代表候補選手の推薦がなされ、一部の組にて怪我による欠場の報告がなされ、交替選手について討議が行なわれ再検討し、報告することになった。

山田専務理事より、選考基準を書面等で明確にしておくよう提案がなされた。競技本部で検討を進め、次回理事会で報告を行なう。

今後の行事派遣役員削減について

菊地本部長より、経費削減を考慮し上層部の派遣役員も最小人数に抑えたいとの提案がなさ

れ、承認された。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

菊地理事より、下記行事についての報告がなされ、了承された。

- (1) 専門委員研修会 ... 専門委員22名、役員6名
- (2) 車山行事 ... 参加549名、役員47名
- (3) 北海道行事 ... 参加336名、千葉県12名、役員42名
- (4) 野辺山行事 ... 参加129名、役員11名
- (5) 五竜行事 ... 参加301名、役員33名
- (6) 車山行事 ... 参加469名、役員24名

(2) 審議事項

特別講師派遣について

東京都スキー技術選手権大会の特別審査員として、柳橋泰久専門委員を派遣することについての提案がなされ、承認された。

SAJスキー技術選手権大会代表選手選考について

SAJスキー技術選手権大会代表選手選考について別紙のとおり提案がなされ、承認された。山田専務理事より、生活態度について問題がある選手もいるため、指導を徹底するよう要望が出され、承認された。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

慶弔関係について

片常務理事より、元総務本部長の佐藤嘉彦氏ご尊父ご逝去に係わる報告がなされ、了承された。

登録状況について

柴田理事より、1月18日現在の登録者数について下記のとおり報告がなされ、了承された。

一般：	5891名
中学生以下：	321名
高校生：	172名
大学生：	42名
その他学生：	2名
スキー指導員：	2346名
スノーボード指導員：	34名
ストリームスキー指導員：	12名
検定員：	1714名
パトロール：	91名

ハンディキャップ委員会報告

片常務理事より、越前谷常務理事が欠席のため、代わりに報告します。五竜行事にて参加者19名、アシスト14名が参加したとの報告がなされ、了承された。

広報委員会報告

徳本理事より、取材用ベストへのロゴマーク加工の件、デジカメ購入の件、雪上行事への取材派遣実績について報告がなされ、了承された。

(2) 審議事項

役員選考委員会について

片常務理事より、役員選出委員について報告があり、第1回役員選考委員会を平成16年2月4日に開催しますとの提案がなされ、承認された。

各事業の予算執行について

山田専務理事より、中央研修会・スノーボードクロス大会・チャレンジカップや、指導員検定受験者減少による収入源から赤字となる行事も発生しているため、今後は緊縮予算で臨んでゆくこと。具体的な施策として、イ)最少人数で行事を執行するものとし、必要のない役員(三役を含む)は、派遣を中止すること。ロ)会議費名目での飲食は禁止とすること。ハ)備品購入は今後は行なわないことの3点が提案され、承認された。

担当理事は各行事の参加役員の見直しを行ない、決定に至らなかった行事に関しては、今後調整を行なうこととなった。また同時に、イ) 各行事終了後の決算書をすぐに提出すること
ロ) 現在の状況認識を共通理解として持つことの2点についての協力要請の提案がなされ、承認された。

会長問題について

現状通り、河野洋平氏を支持することが確認された。

4) その他

東海大学からの後援要請について

斎藤理事より、平成16年9月第1週を目処に、東海大学に於いて、ローラーブレード講習会、及び大会実施に当たり、県連としての協力及び後援要請が提案された。当県連に対して、申請書の提出を要望することになった。

徳田幹事からコメント

県連財政について、支出を減らすこと。数字合わせでは駄目だ。何故そうなったかをはっきりさせておくことを要望された。

以上この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成16年 2月 4日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印